



# 北小だより

学びいっぱい  
やさしさいっぱい  
元気いっぱい

令和7年12月15日(月)

発行者：福島市立北沢又小学校長 高橋 哲也

## 家庭学習の充実に向けて～その2～

北小だより9号(6/20)では、今年度の家庭学習を下の形で進めていることをお伝えしました。

- 家庭学習を「共通課題学習+自主学習」の2つのくくりで進めます。
  - ・ 「共通課題学習」では、授業に即した課題を学習したり、自分で課題を選択したりします。
  - ・ 「自主学習」では、授業の復習や予習、自分の興味がある課題などに取り組みます。
  - ・ 「共通課題学習」と「自主学習」の合計時間が学年のめやす時間になるようにします。

1年:10分 2年:20分 3年:30分 4年:40分 5年:50分 6年:60分

ご家庭でのご協力をいただきながら、2学期まで進めてきましたが、お子さんの様子はいかがでしょうか？

学校では、進んで家庭学習に取り組むことができている子、以前よりも家庭学習の時間が少なくなっている子、その両方が感じられる現状であり、3学期に向けて、さらに改善の手立てが必要ではないかと考えています。(学校評価アンケートでも、いくつか心配のお声をいただいているです。)

このような形で家庭学習を進める目的は、「自分から進んで学習に取り組む力(自己教育力、自己マネジメント力)」を身につけることです。

現状を考えると、目的達成のためには、一人一人の取り組み方に合わせたより細かなサポートが必要だと感じています。

そこで、今後は以下のステップを今まで以上に意識していきます。



ステップ① 示された課題(共通課題)で学習する。

ステップ② 示された課題(共通課題)から自分のやりたい課題を選んで学習する。

ステップ③ どんな課題に取り組むか、自分で考えて学習する。(自主学習)

学年に応じた学び方や一人一人の取り組みの様子に合わせて、上の①～③のステップをもとに「共通課題中心の家庭学習」から「自主学習中心の家庭学習」に無理なく移行できるようサポートしていきます。

全員が学年のめやす時間は、家庭学習に取り組むことができるよう支援もしていきます。  
(以前のように、家庭で学習したドリル・ノート類の提出も再検討していきます。)

「自分から進んで学習に取り組む力」を高めるためには『学ぶことって楽しい！』『学習してよかった！』と実感する体験が何よりも大切です。

学校では、子どもたちが『学ぶ楽しさ』を実感できる授業づくりに、これまで以上に力を入れていきます。

ご家庭でも、毎日の家庭学習に目を配っていただき、ぜひ、励ましのお声かけをお願いします。ご家庭での励ましが、お子さんの大きな力になっていきます。

間もなく冬休みです。

学ぶ楽しさを感じながら家庭での学習に取り組むことができるよう、ご協力をよろしくお願いいいたします。